

令和7年6月27日  
一般財団法人 民間都市開発推進機構

令和7年6月27日に当機構役員の選任が行われ、常勤役員としての選定が行われました。選任された役員に係る情報、選考経過は以下のとおりとなります。

### 1 役員に係る情報

役職名	氏名	年齢	就任年月日	前職等
理事長 (代表理事)	榊 真一	60歳	令和7年6月27日	国土交通審議官

### 2 選考経過

常勤役員の選考にあたっては、公務員OB以外の有識者による役員評価委員会にて書類審査及び個別の面接を行い（6月12日）、候補者として適任であるとの評価を得た上で、6月26日に開催された評議員会にて理事に選任され、6月27日付けで就任し、同日の理事会において理事長に選定されたところである。

### 3 選任理由

当機構は、「明日のまちづくりをサポート」を基本理念として、民間事業者による都市開発事業に対し、金融面を中心に情報面・実施手法面を含めた多様な支援を行うことを使命としている。このような機構にあって、理事長にはそのミッションとして、法人を代表し、法人の重要な経営方針を立案・策定するとともに、高度な見識と知見を持って業務全般を掌理し、理事や職員に対する確かな指導を行うこと、さらに金融、建設、不動産その他の民間企業や国等との高度な対外交渉を行うことなどにより、機構業務の適正な遂行と使命の達成を図ることが求められている。

榊 真一氏は、国土交通審議官、都市局長、大臣官房総括審議官などの重要なポストを歴任し、また、内閣府政策統括官（防災担当）として政府全体の防災対策の総合調整に当たるなど、幅広い行政分野にわたって豊富な知見を有するとともに、高度な判断力、調整力、統率力など組織のマネジメントに必要なとされる能力・資質を十分に備えている。

加えて、同氏は、国土交通省都市局において、都市計画課（係員、課長補佐、課長）、総務課（企画官）、大臣官房審議官（都市局担当）、都市局長を務めるなど、長きにわたって都市行政に携わってきており、当機構の理事長として、民間金融を補完しつつ優良な民間まちづくり事業を推進する金融支援業務を遂行していくうえで必要な経験及び能力を十分に備えているものと認められる。

以上から、役員評価委員会において、その知識・経験、実績に照らし、役職に適任であるとして認められ、これを踏まえ、評議員会、理事会において選任・選定された。